

**学校名** 草加市立栄中学校

**所在地** 埼玉県草加市松原 3-7-1

**電話** 048-941-2587

## 1 本校の概要

広い校地と多くの木々や草花等、大変恵まれた自然環境と学習環境の中で生徒はのびのびと生活している。部活動は運動部、文化部ともに盛んで、陸上、水泳、女子バレーボール、男女ソフトテニスなど多くの部活動が県大会出場の実績がある。また、文化部においても、美術部や吹奏楽部が県展、地区展、県の大会等で入賞するなど、様々な場面で活躍している。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・学校司書を活用した取組
- ・学校図書館の環境整備の工夫

### (2) 実践の概要

- ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・毎週火曜日と金曜日の朝 8 時 35 分から 8 時 55 分まで、朝読書の時間を設けている。
  - ・貸出冊数アップのための新春おみくじを製作した。コロナ禍で活動が制限されている中、情報委員会生徒が製作に携わった。
  - ・読書感想文コンクールへの応募の呼びかけにより、生徒が新たな一冊を読み親しむ機会を設けている。
  - ・社会科の授業や総合的な学習の時間において、感染症対策の上、学校図書館を利用した単元計画を実施している。
- イ 学校司書を活用した取組
- ・教職員と新たな学校司書との関係が構築され、生徒の利用や教職員向けの図書貸出し・リクエスト募集が円滑に行われている。
  - ・学級指導のある司書教諭に代わって、開館前と後の館内消毒作業を行っている。
  - ・図書館便りの定期的な発行による、利用案内と新着図書の周知を図っている。
  - ・環境整備に、学校司書が主体的に取り組んでいる。

ウ 学校図書館の環境整備の工夫

- ・感染症対策として、館内の人数制限を設けている中、入口外に返却専用BOXを設置した。
- ・新着図書コーナーが密になることがないように、同図書を分散して展示することで、生徒は様々な棚の本を眺めるようになった。
- ・目に留まりやすいカウンターや入口付近のテーブルには、季節や行事、流行等に応じたディスプレイを施している。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

- ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- 朝読書の時間については、全学級において静かに読書に親しむことができていることから、学校での読書習慣は身に付いていると言える。

イ 学校司書を活用した取組

生徒・教職員と学校司書の間に信頼関係が築かれ、開館日の昼休みに生徒が学校司書に本について楽しそうに語る姿が見られる。

ウ 学校図書館の環境整備の工夫

季節感のある装飾と新着図書のPRにより、温かく利用しやすい雰囲気が醸成され、学年を問わず多くの生徒や教職員が利用している。

### (2) 課題

- ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- 各教科での学校図書館の利用を充実させる必要がある。

イ 学校司書を活用した取組

司書教諭と学校司書が十分に打ち合わせを行う時間の確保が課題である。

ウ 学校図書館の環境整備の工夫

情報委員会の関わりを充実させていく必要がある。

### (3) おわりに

今後は、ICT 等も活用しながら図書の周知や図書の貸出し業務を生徒主体で行っていき、読書に親しむ態度を育んでいきたい。